

平成 29 年度社会福祉法人正清会事業報告書

社会福祉法人制度改革の初年度である平成 29 年度は理事会・評議員会の組織機構改革に始まり、財務規律、事業運営の透明性さらには地域社会貢献の義務化などにより、法人運営は大きく変容しました。

社会福祉法人正清会は、尊厳、敬愛、和の基本理念のもとに、基本目標を「利用者の思いに沿ったサービス提供に努める」「地域から信頼され、必要とされる事業展開を推進する」として掲げるとともに、基本方針として、「利用者のための暮らしと生活支援を徹底する」「各事業の目的に沿った適正かつ公正な運営に努め、持続可能な経営を目指す」「人材の確保・育成及び定着化に努める」「社会福祉法人の責務として、地域社会への貢献に努める」の4点に取り組みました。

また、重点目標として、「法人経営の充実強化」、「個」を重視したサービスの充実及び質の向上」「人材の確保・育成及び定着化」「利用者の安全確保及び防災対策の強化」「地域貢献に向けた取組と地域との連携」「白松苑移転整備事業の取り組み」の6項目の取り組みを進めてきました。

【主要事業の取り組み】

1. 法人経営充実強化

1) 制度改革等の動向を踏まえ、法人の取り組むべき課題を把握し、経営組織の強化、事業運営の透明性の確保等に取り組む。

①事業運営における効率性及び透明性、さらに情報公開の視点からホームページの改修に取り組みました。

②毎月定例の経営会議を開催し、法人運営の課題検討や動向についての情報共有を行いました。

③研修参加職員の代替職員雇用のために創設された「働きやすい介護の職場づくり支援事業」の補助金(山口県補助制度)の活用(研修参加延人数:509人、交付決定額 2,066,000円)

④資金運用

平成 25 年 11 月制定の資金運用規程に基づき、資金の安全確実かつ効率的な運用を図り、満期保有目的で平成 26 年 7 月に、株式会社東芝、9 月にソフトバンク株式会社の無担保社債を購入した結果、有価証券(社債)への投資残高は 91 百万円を維持しています。

購入月	銘柄	数量 (千円)	利率 %	償還日
平成 26 年 7 月	第 60 回株式会社東芝無担保社債	41,000	0.40	平成 30 年 7 月
平成 26 年 9 月	第 46 回ソフトバンク株式会社無担保社債	50,000	1.26	平成 31 年 9 月

この運用益として、平成 28 年度は東芝社債 164,000 円、ソフトバンク 630,000 円、合計で 794,000 円の利息収入がありました。

2) 効果的かつ効率的な事業運営のための取り組みを進める。

①各事業所の管理者等による事業所管理者定例会議を開催し、事業運営における課題検討並びに情報共有に取り組みました。

②各事業所の管理者及び中堅リーダーを中心に組織内の情報共有やコミュニケーションを円滑化するためのツールである「サイボウズ」の導入検討を行いました。

3) 地域貢献に向けた、地域ニーズの把握による具体的なサービス提供について検討しました。

- ① 山口市生涯活躍のまち構想に基づくアクティブシニアの地方定住について、山口県立大学地域共生センターの「コーディネーター育成講座」に参加し、地域貢献活動について情報収集を行いました。
- ② 阿知須地区社協理事会において、地域貢献活動について協議を行いました。
- ③ 山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会準備会に参加し、地域公益的活動について検討協議を重ね、平成 30 年 3 月 13 日、設立総会が開催され、平成 30 年度から市内の社会福祉法人が一体的に地域公益的活動を進めることとなりました。

2. 「個」を重視したサービスの充実及び質の向上

- 1) 研修等を通じて法人理念、職業倫理及びコンプライアンスの徹底とともに、職員の業務に対する士気の高揚を図りました。
- 2) 利用者主体のサービスのあり方を浸透し、個別ケアの徹底を図る。
 - ① 職員採用時のオリエンテーションで法人理念並びに職業倫理を主とする指導を行いました。
 - ② 管理者会議・職員会議等を通じて、入居者・利用者の視点に立ったサービス提供について周知を図りました。
- 3) 外部研修への参加や法人内部及び他法人との交流を促進し、サービスの質の向上を図る。
 - ① ユニットリーダー養成研修に4名参加しました。
 - ② ユニットケア実施を目指し、白松苑のすべての介護職員が他施設で実地研修(5日間)を行いました。
 - ③ 各事業所間の人員配置及び人事交流を考慮して人事異動を行いました。
- 4) 家族、地域等と連携を図り、入居者・利用者の思いに沿ったサービス提供に努めました。
- 5) 協力医療機関をはじめ、関係機関との連携による包括的ケアの取組を進めました。

3. 人材の確保・育成及び定着化の取組

- 1) 教育機関等との緊密な連携及びホームページ等を通じて、求職者の心をつかむ職員募集等を図る。
 - ① 人材の確保対策として、ハローワークを始め、人材斡旋会社、人材派遣会社等を通じて、必要な配置人員の確保及び将来に向けた人材の確保を積極的に行いました。
- 2) 採用後の定期的な研修の実施等教育・指導体制を強化する。
 - ① 初任者研修を始め、専門研修及び他施設や外部研修会等を通じて資質の向上を目指しました。
 - ② 職場においては、リーダーを主に新人の直接指導を強化しました。
- 3) 高校・大学・専門学校等の介護人材養成機関と連携し、実習生の受入れや講師派遣等を通じて専門職の養成・育成を支援するとともに、人材確保を図っていく。
 - ① 大学・高校・専門学校からの実習生の受け入れを積極的に行いました。
- 4) 職員のやる気を引き出すため、職場環境の改善や適正な処遇のため、人事考課制度の改善を図る。
 - ① 職員のモチベーションを高めるとともに、適正な評価を行うため、より具体的で分かりやすい評価表に改善しました。

5)多様な就労形態の導入により、人材確保を図るとともに、職員配置や組織体制の見直しを進める。

①入居者・利用者へのサービス向上と職場環境改善の両面から、勤務時間のシフト・人員配置の変更や看護職員のオンコール体制を実施しました。

②人員確保の観点から多様な就労形態として、短時間勤務の非常勤職員採用を行いました。

6)職場リーダーの育成強化を図り、円滑な業務運営と組織力の向上を目指す。

①職場の核となるリーダーの資質と指導力の向上を目指し、職場内研修を行うとともに、個別指導を行ってきました。

4. 利用者の安全確保及び防災対策の強化

1)リスクマネジメント対策の強化

①リスクマネジメント委員会を定期的に開催し、転倒をはじめとする介護事故防止のための研修や検討会を行いました。

2)衛生管理の徹底による感染症対策の強化

①褥瘡、尿路感染等の入居者の体調管理を改善するため委員会を開催して、事例検討会を行いました。

②インフルエンザやノロウイルス対応の研修会を開催するとともに、流行する前に職員に衛生管理の徹底を図りました。

3)火災及び自然災害に対する準備や訓練の強化

①火災訓練や避難訓練、地震想定訓練等を年間を通じて実施しました。

5. 地域貢献に向けた取組と地域との連携

1)地域包括ケアシステムを見据え、各種介護保険関係事業所、医療機関、福祉関係者等との連携を強化し、地域の中で必要とされる介護サービスの提供を目指す。

①地域における福祉向上のため、法人として何をすべきかについて縷々検討を行いました。

2)地区の社会福祉協議会や福祉関係団体等との連携に努め、地域行事や福祉活動に貢献する。

①阿知須地区社会福祉協議会理事会出席により地域の福祉活動の動向を把握するとともに、法人としての役割等について意見交換を行いました。

②賀宝の里や遠波の里においても佐山地区社会福祉協議会と連携し、地域課題に対する情報交換や地域福祉行事等への参加を積極的に行いました。

③山口市介護サービス提供事業者連絡協議会の定例会議や主催行事等に参加し、市内の関係事業者との情報交換、課題検討等を行いました。

3)小中学校や幼稚園等の教育機関からの体験学習やボランティアの受入れ、講師派遣等により地域における福祉教育の浸透に寄与する。

①近隣の小中学校、幼稚園をはじめ、専門学校や大学、市町職員等の職場体験、各種ボランティアの受入れ、介護予防出張講座への職員派遣等に取り組みました。

4)潜在する地域福祉課題を把握し、地域社会へに貢献活動を推進する。

①地域公益活動への取り組みが責務とされたことから、福祉制度外の地域福祉課題への取り組みについて関係機関と連携して情報収集するとともに、今後の具体的な活動事業についての検討を行いました。

6. 白松苑移転整備事業の取り組み

1) 関係者等と十分調整し、着実な事業推進に努める。

以下のとおり、現場事務所において、関係者と協議・調整を行い着実な事業推進に努めました。

第1回総合定例会議	平成29年8月2日(水)
第2回総合定例会議	平成29年8月30日(水)
第3回総合定例会議	平成29年9月13日(水)
第4回総合定例会議	平成29年9月20日(水)
第5回総合定例会議	平成29年9月28日(木)
第6回総合定例会議	平成29年10月11日(水)
第7回総合定例会議	平成29年10月18日(水)
第8回総合定例会議	平成29年11月1日(水)
第9回総合定例会議	平成29年11月15日(水)
第10回総合定例会議	平成29年11月29日(水)
第11回総合定例会議	平成29年12月13日(水)
第12回総合定例会議	平成29年12月27日(水)
第13回総合定例会議	平成30年1月17日(水)
第14回総合定例会議	平成30年1月31日(水)
第15回総合定例会議	平成30年2月14日(水)
第16回総合定例会議	平成30年2月28日(水)
第17回総合定例会議	平成30年3月14日(水)
第18回総合定例会議	平成30年3月28日(水)

2) ユニットケア施設運営のための職員研修等、人事・組織体制の充実

①ユニットリーダー養成研修に4名参加しました。

②ユニットケア実施を目指し、白松苑のすべての介護職員が他施設で実地研修(5日間)を行いました。

③新施設運営を目指し、計画的に職員採用を行いました。

3) 法人運営の持続可能な経営環境改善の取組を推進する。

①入居者の個別ケアの徹底に努め、適正なベッドコントロールを図るなど稼働率の向上に努めました。

②リスクマネジメント対策を強化し、感染症予防、栄養管理、転倒・褥瘡予防等の取組を進めました。

③施設の適正な維持管理のため、照明・空調機器の更新、設備備品等の更新、雨漏り対策等を行いました。

【法人全体の事業活動収支概要】

(単位：千円)	法人計		
	平成29年度	平成28年度	増減
サービス活動収益	856,122	865,534	▲9,412
サービス活動費用	864,967	867,088	▲2,121
増減差額	▲8,844	▲1,554	▲7,290

サービス活動外収益	4,102	3,271	831
サービス活動外費用	7,202	6,152	1,050
増減差額	▲3,100	▲2,882	218
経常増減差額	▲11,944	▲4,436	▲7,508
当期活動増減差額	▲11,960	▲2,197	▲9,763

〔主な要因〕

法人理念に基づき、介護サービスを必要とする地域の高齢者の福祉向上のため、事業所の機能を最大限発揮し、サービス提供に職員一丸となって取り組みました。

しかしながら、財務面からはサービス活動の収支を表わす当期活動増減差額が対前年度を大きく下回り、11,960千円の欠損となりました。

主な要因としては、阿知須拠点(特養)の稼働率の低下によるものです

拠点ごとのサービス活動収益対前年度比では、阿知須拠点▲11,127千円、賀宝拠点2,570千円、遠波拠点▲855千円で法人全体では対前年度比▲9,412千円となりました。

これは、特養の入居基準が要介護度3以上に一昨年から改正され、重度化が進行することによる入院日数の増加や多床室のためベッドコントロールが円滑にできなかったことなどによるものです。

今後の経営改善対策としては、多床室からユニットケアへの移行に伴い、さらに人員確保が求められる中、サービスの質の向上による稼働率の安定的維持(ベッドコントロール)と職員処遇に配慮しつつも人件費比率の改善方針に取り組む必要があります。

法人本部

1 理事会

1)日時:平成29年5月12日 17:00~18:00 場所:白松苑会議室

理事総数6名、出席者6名 河村監事出席

議事 議案第1号 平成28年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 理事会運営規則(案)について

議案第3号 評議員会運営規則(案)について

議案第4号 理事の職務権限規則(案)について

議案第5号 役員の報酬等に関する規則(案)について

議案第6号 監事監査規則(案)について

議案第7号 定時評議員会開催日程並びに提出議案について

議案第8号 白松苑解体工事に係る設計監理業務委託契約について

協議事項 1 監事監査の日程について

2 白松苑移転改築工事にかかる懸案事項について

2)日時:平成29年5月26日 17:00~18:00 場所:阿知須共立病院 役員会議室

理事総数6名、出席者6名 河村監事出席

議事 議案第1号 平成28年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 理事会運営規則(案)について

議案第3号 評議員会運営規則(案)について

- 議案第4号 理事の職務権限規則(案)について
- 議案第5号 役員の報酬等に関する規則(案)について
- 議案第6号 監事監査規則(案)について
- 議案第7号 定時評議員会開催日程並びに提出議案について
- 議案第8号 白松苑解体工事に係る設計監理業務委託契約について
- 議案第9号 白松苑移転改築工事に係る借入金について
- 議案第10号 白松苑移転改築工事に係る再入札について

3)日時:平成29年6月23日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室
理事総数6名、出席者6名 河村監事出席

議事 議案第1号 理事長の選任について

4)日時:平成30年2月20日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室
理事総数6名、出席者6名 河村監事、田部監事出席

議事 議案第1号 重要な役割を担う職員の選任について

議案第2号 評議員会の開催について

報告・協議事項

- 1 理事長の業務執行状況について
- 2 平成29年度事業運営状況について
- 3 白松苑移転改築工事に係る進捗状況について
- 4 平成30年度事業計画について

5)日時:平成30年3月12日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室
理事総数6名、出席者6名 河村監事出席

議事 議案第1号 施設整備等積立金の取り崩しについて

議案第2号 平成29年度第一次補正予算(案)について

議案第3号 平成30年度事業計画(案)について

議案第4号 平成30年度収支予算(案)について

議案第5号 特殊浴槽の購入に係る業者選定について

議案第6号 厨房設備・備品の購入に係る業者選定について

議案第7号 白松苑解体工事に係る業者選定について

2 評議員会

1)日時:平成29年6月16日 16:00~18:00 場所:白松苑会議室
評議員総数7名、出席者6名(小野評議員欠席) 議長:古谷評議員

議事 議案第1号 評議員会運営規則(案)について

議案第2号 平成28年度事業報告(案)並びに決算報告(案)について

議案第3号 理事会運営規則(案)について

議案第4号 理事の職務権限規則(案)について

議案第5号 役員等の報酬等に関する規則(案)について

議案第6号 監事監査規則(案)について

議案第7号 理事並びに監事の選任について

議案第8号 白松苑移転改築工事に係る借入金について

議案第9号 白松苑解体工事に係る設計監理委託契約について

議案第 10 号 社会福祉充実残額について

2)日時:平成 30 年 2 月 28 日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室

評議員総数7名、出席者7名 議長:中田評議員

報告・協議事項

- 1 理事長の業務執行状況について
- 2 重要な役割を担う職員の選任について
- 3 平成 29 年度事業運営状況について
- 4 白松苑移転改築工事に係る進捗状況について
- 5 平成 30 年度事業計画について

3)日時:平成 30 年 3 月 23 日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室

評議員総数7名、出席者6名(小野評議員欠席) 議長:渡邊評議員

議事 議案第1号 施設整備等積立金の取り崩しについて

議案第2号 平成 29 年度第一次補正予算(案)について

議案第3号 平成 30 年度事業計画(案)について

議案第4号 平成 30 年度収支予算(案)について

議案第5号 特殊浴槽の購入に係る業者選定について

議案第6号 厨房設備・備品の購入に係る業者選定について

議案第7号 白松苑解体工事に係る業者選定について

3 事業所管理者定例会議

法人の一体的な事業経営を目指し、各事業所が情報共有するとともに、各事業所の機能を法人として総合的に発揮し、サービス提供を円滑にするとともに経営の安定を図ることを目的に定例会議を行いました。

1)第 13 回(平成 29 年 4 月 11 日開催)

議題:①各事業所の現況報告

②理事会・評議員会の概要報告

③給与規程の改定について

④平成 29 年度研修計画等

2)第 14 回(平成 29 年 6 月 27 日開催)

議題:①各事業所の現況報告

②評議員会報告

3)第 15 回(平成 29 年 9 月 13 日開催)

議題:①各事業所の現況報告

②経営会議報告

③人事考課並びに人事異動について

④7 月末経営状況について

4)第 16 回(平成 29 年 10 月 13 日開催)

議題:①各事業所の現況報告

②経営会議報告

③山口市指導監査概要(10 月 10 日実施)

④8 月末経営状況について

5)第 17 回(平成 29 年 11 月 13 日開催)

- 議題:①各事業所の現況報告
②経営会議報告
③9 月末経営状況について
④経営セミナー参加報告

6)第 18 回(平成 29 年 12 月 13 日開催)

- 議題:①各事業所現況報告
②経営会議報告
③10 月末経営状況について
④新年度事業計画・予算及び人材育成について

7)第 19 回(平成 30 年 1 月 17 日開催)

- 議題:①各事業所現況報告
②経営会議報告
③人材確保(紹介報奨金制度)について
④11 月末経営状況について
⑤平成 30 年度事業推進に向けて課題検討

8)第 20 回(平成 30 年 2 月 13 日開催)

- 議題:①各事業所現況報告
②経営会議報告
③12 月末経営状況について

9)第 21 回(平成 30 年 3 月 13 日開催)

- 議題:①各事業所現況報告
②理事会・評議員会報告
③1 月末経営状況
④介護職員処遇改善加算について

特別養護老人ホーム白松苑

1 事業概要

『利用者のニーズに応じた個別ケアの推進』、『転倒、転落予防の徹底』、『チームワークの強化』、『健康管理と衛生管理の徹底』、『お腹と心を満たす個別食事サービスの提供』を目標に、明るく家庭的な雰囲気の中で地域や家庭との結びつきを重視し、関係機関との密接な連携により、「利用者の意向・能力や経歴等に応じた、その人らしい暮らし」及び「家庭での生活が困難な利用者への適切な介護サービスの提供」により、利用者一人ひとりの快適な暮らしを目指す取り組みを行いました。

2 主要事業

1) ユニット型特養への転換に向けた現状の生活環境の改善

- ①本館の完全二分化に向けた取組みを行うとともに、本館Ⅰ、本館Ⅱ、新館、N新館の各ユニットにおける“設え”に取組みました

2) ユニットケアの理解と実践の仕方を定着させるための積極的な研修・実習への参加

- ①ユニットケア実践施設への取組みとして全介護・看護職員が実習（5日間）を行いました。
- ②内部研修、外部研修を通して、ユニットケアの考え方、日常生活のあり方、「食」のあり方、などユニットケア全般における知識と理解を深めました。
- ③入居者・利用者の「食」における事故防止と食中毒対策に努めました。
- ④入居者一人ひとりに配慮した食事提供に努めました。

3) 内部研修、外部研修を通して、ユニットケア全般における知識と理解を深める。

- ①各研修や会議等を通じて、全職員が理念（法人理念、福祉の理念、ユニットケアの理念）とケアのあり方を学習しました。
- ②職業倫理やコンプライアンスについて学習しました。
- ③ケアプランや24時間シートの活用など個別ケアの実践に向けた取組みを行いました。
- ④タブレットによる記録システムにより「情報の一元化と共有」を推進するため、ケアプランや24Hシートをシステム化し、記録の効率化を図りました。
- ⑤リーダー会議、ユニット会議を定期的開催し、サービスの充実を図りました。
- ⑥夜間や日曜日における看護の強化を図るためオンコール体制を実施しました。

4) 地域ニーズの掘り起こしや地域交流の積極的な取組み

- ①協力病院主催の地域連携会議や阿知須地区社会福祉協議会運営委員会に参加し、情報交換を行う中で、地域ニーズの把握に努めた他、居宅ケアマネージャーや地域包括支援センターなどを通じて地域の独居高齢者の把握に努めました。
- ②「地域における公益的な取組み」（努力規定）に対しては、山口市委託事業である給食サービスをベースに検討を行いました、次年度に向けて再検討することとしました。
- ③その他、地域に対する感謝の気持ちを込めた「夏祭り」の実施、ボランティアの受入れ、出張講座への職員派遣などを積極的に行い、地域との交流を図りました。
- ④HPのリニューアルや広報紙「白松苑だより」の内容の充実化を図り、広く施設のことについて情報発信を行いました。

5) 自然災害・火災への対策

8月22日(火) 夜間想定火災訓練(避難誘導、通報)

11月15日(水) 日中想定火災訓練(避難誘導、通報)

3月21日(水)・27日(火) 地震想定避難訓練

3 介護保険事業の実績

()は前年度

	入所定員	稼働率 %	平均要介護度	年間利用人員(延べ)
正規入居者	102	92.9 (95.4)	3.80 (3.77)	34,597 (35,535)
短期入所	17	98.9 (92.0)	2.39 (2.91)	6,138 (5,708)
利用者総数	119	93.8 (94.9)	3.59 (3.65)	40,735 (41,243)

4 事故発生の状況

平成 29 年 217 件 平成 28 年度 251 件 増減 △34 件

事故種別	転倒	異食	誤嚥	誤薬	表皮剥離	その他	計
平成 29 年度	45	12	0	4	52	104	217
平成 28 年度	56	15	1	9	60	110	251
増 減	△11	△3	△1	△5	△8	△6	△34

※その他:しりもち、転落、ずり落ち等

5 季節の行事等

実施時期	内 容
4月	花見、清光園祭
5月	母の日行事(各ユニットで実施)、十七夜祭
6月	父の日行事(各ユニットで実施)、青空食事会、手づくりおやつ会
7月	七夕(短冊づくり)
8月	夏祭り、地藏尊大祭
9月	阿知須中学校体育祭、阿知須地区敬老会 敬老の日式典・演芸
10月	北向地藏参拝、芋掘り、苑内運動会
11月	阿知須文化祭参加、あじすふれあい祭り参加
12月	クリスマス会、もちつき
1月	お正月お祝い膳、どんど焼き
2月	節分行事
3月	ひな祭り行事、花見(菜の花)

6 定例的又は随時行われる娯楽等

- | | |
|--------------------|--------------|
| (1) 誕生会の開催(おやつづくり) | 毎月(各ユニットで実施) |
| (2) 苑内ショッピング | 毎週(水曜日) |
| (3) 一般買い物 | 必要の都度随時 |
| (4) ミニ喫茶 | 毎日 午前午後 |
| (5) おたのしみ会 | 毎月1回 |
| (6) ぬり絵・ちぎり絵 | 希望時 随時 |
| (7) 習字クラブ(個別対応) | 希望時 随時 |
| (8) 地藏尊縁日 | 毎月24日 |

7 ボランティア等による舞踏等

実施時期	内 容
4月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)
5月	十七夜祭踊り山
6月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)、琴演奏(筑紫すみれ会)
8月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)
9月	松尾貴臣ギターコンサート
10月	井関小ふれあい金管バンド、おんちクラブ

11月	対話・ふれあい(阿知須中学校)、おじさんずギターコンサート
12月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)、ふれあい(阿知須幼稚園)
2月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)
3月	コスモス邦楽演奏(松本・岡本様)

※阿知須幼稚園訪問 偶数月(お誕生会に参加し、利用者の手づくりカレンダーを手渡す)

8 健康・衛生に関する事業

実施時期	内 容
4月～5月	職員の定期健康診断(夜勤者・腰痛検診5月)
11月～12月	職員の定期健康診断(全員・腰痛検診)
11月～3月	入苑者・職員 インフルエンザ予防接種(新型含む)
毎週 月・金	医師による回診
毎月1回	精神科医による回診
毎月1回	衛生委員会及び産業医による巡回指導
随 時	口腔ケア及び指導
毎月2回	訪問散髪(きらら、ゆうとぴあ)
毎月1回	厨房職員検便(6月～10月は月2回)
毎月1回	ゴキブリ駆除(厨房 12回、居室その他年2回)
10月26日	特定給食施設巡回指導
入居者入居時	入居時健康診断
入苑者誕生日	入苑者定期健康診断(レントゲン1、2月)

9 御家族との連携に関するもの

6月24日(土) 家族会開催

10 地域交流に関する事業

(1) ボランティアの受け入れ

名 称	実 績	延人数 (前年度)
佐山蟻の会	年間 5回	24 (27)
ともしびの会	年間 10回	56 (46)

(2) 給食サービス

651食(前年度810食)一日平均2.65食(月～金)

(3) 山口市いきいき百歳体操出張指導

月 日	地 区	主 催	参加者	指導者
1月19日	陶	サロンのばら	7名	看護師
2月16日	陶	ドーナツ会	13名	看護師

11 実習生等の受け入れ

実 習 種 別	学 校	実人数	延人数
社会福祉士	宇部フロンティア大学	1	23

	YIC 看護福祉専門学校	1	23
介護福祉士	中村女子高等学校	5	60
	YIC 看護福祉専門学校	4	74
	山口芸術短期大学	6	65
	合 計	17	245

12 体験学習

・阿知須中学校2年生職場体験学習	4名	5月25日・26日
・阿知須小学校5年生施設見学	80名	10月25日
・阿知須小学校5年生施設体験学習	80名	11月22日、28日、30日
・山大医学部学生体験学習	3名	7月11日
・東岐波中学校2年生職場体験学習	3名	9月27日・28日
・市町職員福祉施設体験学習	57名	10月12日・19日・26日

13 建物補修及び設備・機器の更新等

プロジェクター(常盤商会)	189,000円
駐車場アスファルト舗装工事(沖村建設)	518,400円
シエンタ修理(山口トヨペット)	98,000円
厨房・ニュー新ホール空調機修理(三冷社)	200,800円
特浴修理(海井医科器械)	196,236円
冷温蔵配膳車修理(フジマック)	86,151円
厨房空調機修理(三冷社)	84,400円
洗濯機扉修理(タバタ)	87,480円

白松苑デイサービスセンター

1 事業概要

IADL(手段的日常活動動作)を意識し、洗濯や簡単な調理を通して、身体を動かす機会を多く持ち、やりがいを感じて役割を持ってもらえるような働きかけを行いました。

また、「介護予防・日常生活支援総合事業」に対応すべく、山口市の指定を受け、地域を基盤とした高齢者の自立支援のため総合的な取組として、日々のアクティビティのメニューを増やし、自主的に選択できるようにすることで個別化を図り、非日常的な行事を取り入れ、認知面への働きかけも積極的に行いました。

新しい取り組みとして、「デイサービスだより」の発行、ホームページを活用しPRに努めるとともに、誕生会や季節ごとの行事、ボランティアとの交流等の御案内をすることなどに努め、利用者からも大変喜ばれ、利用促進の向上にもつながりました。

また、体験利用を希望される方に対する積極的な取組として、事前に御自宅を訪問してサービス内容を説明させていただくことにより、不安感の解消を図り安心して利用していただけるよう努めました。

2 主要事業

1) 在宅生活の継続を念頭にした、援助内容の見直しと質の高い個別ケア・機能訓練の実践

①個別対応の強化として、ADLに合わせた制作活動、外出（遊覧・見学）の実施、サービス利用への柔軟な対応に努めました。

②家族、ケアマネジャー、関係者との緊密な情報共有を図ることで、徹底した個別ケアや機能訓練を展開しました。

③外部研修や内部研修・職員定例会議を通して、利用者にあったケアの習得・質の高いサービスの提供に心がけました。

2) 職員の接客力、チームワーク、モチベーションの向上

①内部研修や外部研修を通して、利用者に対する配慮やもてなし、気配りなどの接客力の向上に努めました。

3) 利用者の満足度のアップと稼働率の増加に向けた対策

①非日常的なプログラムの展開を充実させることで、稼働率の向上に努めました。

3 介護保険事業の実績

()は前年度

利用定員	稼働率%	平均要介護度	営業日数 306 日 一日平均利用者 24.7(25.5) 体験 18 名
40	61.8 (63.7)	1.30 (1.35)	

4 事故の発生状況(件数)

平成 29 年 35 件 平成 28 年度 9 件 増減 26

事故種別	転倒	異食	誤嚥	誤薬	表皮剥離	その他	計
平成 29 年度	5	0	0	0	0	30	35
平成 28 年度	5	0	0	0	0	4	9
増 減	0	0	0	0	0	26	26

※その他:しりもち、転落、ずり落ち等

5 季節の行事等

実施時期	内 容
4月	花見(桜)
5月	春の遊覧(宇部空港・バラ鑑賞)
6月	菖蒲・ゴデチア見学(二俣瀬)
7月	
8月	
9月	敬老会、北向地蔵参拝
10月	北向地蔵参拝、秋季大運動会
11月	文化祭作品出展・見学
12月	クリスマス会
1月	初詣、初釜(新年を祝う会)
2月	節分
3月	感謝状贈呈式(1年を振り返って)

6 ボランティア等による舞踏等

実施時期	内 容
------	-----

4月	
5月	
7月	二胡演奏(シャンシャン二胡楽団)
8月	
9月	二胡演奏(シャンシャン二胡楽団)
10月	
12月	二胡演奏(シャンシャン二胡楽団)
3月	二胡演奏(シャンシャン二胡楽団)

7 実習生等の受入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
介護福祉士	山口芸術短期大学	2	10
介護福祉士	YIC看護福祉専門学校	2	6
	合 計	4	16

グループホーム白松苑

1 事業概要

『想いを大切にしたケアの推進』を目標に、「ゆったりとした時間の中、家庭的な雰囲気の中で精神的に落ち着いた共同生活ができるよう支援する。」、「入居者の思いを大切にし、常に入居者の立場で考え、専門的で適切なサービスを提供する。」、「家族、自治会や関係機関等の地域との連携を密にし、その人らしい暮らしができる」という具体的な推進項目を掲げ、地域と一体的なグループホームを目指すことに取り組みをしました。

2 主要事業

1) 認知症ケアにおけるケアの質の向上

- ①「家庭的な雰囲気の中での生活」を見据えた援助が展開できるよう、アセスメント様式や認知症対応型共同生活介護計画の様式の見直しを図りました。
- ②内部研修や外部研修を通して、“寄り添いのケア”における質の高いサービスの提供に心がけました。

2) 今まで以上の地域との良好な関係づくり

- ①運営推進会議の内容をより充実させることで、「地域とともに運営する」という意識付けを図りました。
- ②地域行事に対して準備段階から関わるなど、積極的に地域に出向くよう努めました。

3) 「開かれた施設」を目指した運営の検討

- ①ボランティアや地域住民、ご近所の方々が気軽に来所できるような環境づくりに努めました。
- ②活動内容や利用者の生活風景が外部に伝わるような取り組みを行いました。

2 主要事業

1) 個別対応の強化

外出支援(帰宅支援)、生け花・歌レク・カラオケ、食事時間や場所の調整、居室の設え、衣類の選択などの個別対応を強化しました。

2) 認知症ケアの強化

一人ひとりの症状にたいする対応をはじめ、調理における入居者の関わり方などについて、職員勉強会を開催しました。

3 介護保険事業の実績

()は前年度

入所定員	稼働率 %	平均要介護度	年間利用人員(延べ)
18	96.8 (96.6)	1.97 (1.91)	6,262 (6,347)

4 事故の発生状況

平成 29 年度 27 件 平成 28 年 46 件 増減 △19

事故種別	転倒	異食	誤嚥	誤薬	表皮剥離	その他	計
平成 29 年度	14	0	0	0	3	10	27
平成 28 年度	20	4	0	3	8	11	46
増 減	△6	△4	0	△3	△5	△1	△19

※その他:しりもち、転落、ずり落ち等

5 季節の行事等

実施時期	内 容
4月	花見(桜・芝桜)、誕生会
5月	苑外昼食会(河原谷公園)、兜づくり、ツツジ見学、十七夜祭踊り山、稲荷ずしづくり
6月	野菜・花の苗植え、枇杷収穫、蛍見学、誕生会、菖蒲園見学、七夕飾り、阿知須幼稚園訪問
7月	七夕の会、阿知須幼稚園訪問、尺八と琴演奏、防災訓練、武安高子とゆかいな仲間達来苑、沖の原夏祭り参加、花火大会、誕生日会、スイカ割
8月	ソーメン流し、誕生会、夏祭り、葡萄狩り
9月	十五夜、敬老会、阿知須幼稚園訪問、阿知須中学校体育祭見学、松尾貴臣ホスピタルライブ、おじさんズ
10月	秋刀魚焼き、干し柿づくり、芋ほり・焼き芋会、ハロウィーン、誕生会、いきいきサロン
11月	阿知須文化祭、地域との焼き芋会、ふれあい祭参加、誕生会
12月	阿知須幼稚園訪問、しめ縄づくり、餅つき、クリスマス会、柚子湯
1月	おせち料理、初詣、七草粥、誕生会
2月	節分(恵方巻きづくり、ひなもん祭り、阿知須幼稚園訪問、誕生会
3月	ひな祭り、よもぎ餅づくり、阿知須幼稚園訪問、誕生会

6 運営推進会議

月日	出席者数	協議内容
----	------	------

4月4日	16人	活動報告、意見交換、花見(苑内)
6月14日	14人	活動報告、外部評価結果報告、意見交換、防災訓練
8月2日	11人	活動報告、意見交換、夏祭り
10月4日	10人	活動報告、意見交換
12月13日	19人	活動報告、意見交換、餅つき
2月14日	10人	活動報告、意見交換、AED訓練

7 ボランティア等による舞踏等

実施時期	内 容
9月	おじさんズ

※阿知須幼稚園訪問 奇数月(お誕生会に参加し、利用者の手づくりカレンダーを手渡す)

8 実習生等の受入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
介護福祉士	山口芸術短期大学	3	15
介護福祉士	YIC看護福祉専門学校	1	3

9 建物補修及び設備・機器の更新等

システムキッチン修理(岡村電機)	428760円
自動水栓修理(宮重設備)	69,413円
電気温水器漏電ブレーカー修理(三菱電機)	58,136円

白松苑居宅介護支援事業所

1 事業概要

『自立支援のためのきめ細やかな相談対応』を目標に、利用者一人ひとりの意向を尊重することで、安心と安全のある自宅生活が継続できるサービスを、また、ご家族にとっては介護負担の軽減を図ることのできる介護支援サービスを実施してきました。施設入所や長期入院を余儀なくされた利用者もおられました。利用者が自宅において少しでも自立できるようなサービスの取り組みを行うことができました。

また、地域包括支援センターや他の居宅サービス事業所と研修や事例検討等を通して、緊密な連携を図ることに心がけ、利用者にとって総合的かつ効率的なサービス提供に役立てました。

2 主要事業

1) 利用者の自立支援と満足度の向上

①積極的に研修に参加するとともに、マネジメント力の向上に努めました。

②更なる質の高いケアマネジメントを目指し、ケアマネジャーを3人体制にしました。新人教育を行うとともに、来年度からの特定事業所加算の体制整備を行いました。

2) 関係機関との密接な連携による迅速な対応

①地域包括支援センターとの連携を密にし、利用者だけでなくその同居家族に対しても支

援していく体制を図りました。

②各種居宅サービス事業所、医療機関及び他の関係機関との連携により、利用者の状態把握を適確に行い、リアルタイムにサービスが提供できるよう努めました。

3) 専門的知識及び技術の習得・向上

①定例の居宅支援部会、事例検討会、神経内科セミナー、主任介護支援専門員更新研修受講のための要綱研修等への参加を通して、専門的知識及び技術の習得・向上に努めました。

3 事業実績(訪問回数)

年度	年間		月平均	年間		月平均	年間計	月平均
29年度	要介護	936人	78.0人	要支援	69人	5.8人	1,005人	83.7人
28年度		827人	68.9人		28人	2.3人	855人	71.2人

賀宝の里白松苑

1 事業概要

「明日を目指す介護」をスローガンに、課題を先送りせずにサービスの結果を重視するユニットケアの推進を図りました。ユニットケア研修実地研修施設の指定を目指して取り組み、審査の結果、県内の特養では初めて指定を受けることが決定しました。

2 主要事業

1) ユニットケア実地研修の受け入れ体制の整備

県内の特養で初めて実地研修施設として指定を受けました。日本ユニットケア推進センターの実地指導や実習担当者の講義研修参加などを通じて、受け入れ態勢を整え、県外3名を含む15名(延べ75日間)の実習を受け入れました。

2) 接遇・接客マナーの向上に関する取り組み

接遇・接客マナーに関する研修会を実施し、入居者・利用者の誕生日や入退去時の声かけ、家族の面会時のあいさつを積極的に行うなど、接遇・接客マナーの向上を図りました。

3) 褥瘡・感染症対策の強化

OHスケールを使用した褥瘡リスクの安定を行い、褥瘡予防、早期治療を行った結果、入居者の褥瘡が減少しました。

4) 地域貢献活動の取り組み

自治会活動や地域行事に積極的に参加しました。

5) 省エネ、経費節減に向けた取り組み

電力マネジメントにより節電に取り組むとともに、契約電力の見直しを行いました。

3 介護保険事業の実績

()は前年度

	入所 定員	稼働率 %	平均 要介護度	年間利用人員 (延べ)
正規入居者	30	95.0 (96.4)	3.96 (3.83)	10,405 (10,582)
短期入所	7	101.7 (91.0)	2.20 (2.42)	2,598 (2,326)
利用者総数	37	96.3 (95.3)	3.61 (3.58)	13,003 (12,908)

4 事故の発生状況

平成 29 年 31 件 平成 28 年 28 件 増減 3 件

事故種別	転倒	異食	誤嚥	誤薬	剥離	その他	計
平成 29 年度	5	0	2	2	9	13	31
平成 28 年度	11	0	2	1	7	7	28
増 減	▲6	0	0	1	2	6	3

※その他：しりもち、転落、ずり落ち等

5 季節行事及び定例・随時行事

実施時期	内 容
4 月	花見、花まつり、清光園祭参加
5 月	母の日行事 各ユニットで実施 河内神社春祭り参加、降誕会参加(教證寺)
6 月	父の日行事 各ユニットで実施
7 月	七夕行事 各ユニットで実施
8 月	観音様接待参加、花火の会(ご家族とともに)、佐山地区盆踊り 参加、JA流しそうめん参加
9 月	敬老会、佐山地区敬老会参加
10 月	親鸞聖人〇迎会、近郷遊覧
11 月	佐山地区ふるさとまつり参加・文化祭作品出品 川西地区収穫祭参加
12 月	もちつき・たこあげの会、佐山地区駅伝大会応援
1 月	お正月お祝い膳、初詣(北方八幡宮)、佐山地区七草がゆ交流会 参加、佐山地区どんど焼き参加
2 月	節分(豆まき)、節分祭参加(北方八幡宮)
3 月	観音様接待参加、ひなまつり 各ユニットで実施

6 定例的又は随時行う娯楽等

- (1) 苑内ショッピング 毎週(金曜日)
- (2) 買い物 必要の都度随時
- (3) ミニ喫茶 毎日 午前・午後

- (4) 歌の会 毎月1回 (ボランティア生田様)
- (5) おやつづくり 希望時、随時
- (6) 詩吟教室 毎月1回 (ボランティア藤野様、松本様)
- (7) 茶道の会 毎月1回 (ボランティア本永様)
- (8) 習字教室 隔月1回 (佐山蟻の会)
- (9) サークル活動 毎週1回 (生け花、映画、外出、カラオケ)

7 ボランティア等による舞踊等

実施時期	内 容
4月	花まつり (教證寺住職、仏教婦人会)
5月	ギター演奏 (おじさんズ)
6月	踊り・銭太鼓 (佐山健康銭太鼓)
9月	フルート、ギター演奏 (藤村様、佐々木様)
10月	ギター演奏 (おじさんズ)
12月	歌・ダンス (阿知須幼稚園)、松尾貴臣ホスピタルライブ、踊り・銭太鼓 (佐山健康銭太鼓)、昔あそび・ふれあい (佐山小学校4年生)

8 健康・衛生に関すること

実施時期	内 容
4月～5月	職員の定期健康診断 (夜勤者・腰痛検診5月)
5月	入居者定期健康診断
10～11月	インフルエンザ予防接種 (入居者・職員)
11～1月	職員の定期健康診断 (全員・腰痛健診)
毎週水曜日	医師による回診
毎月1回	精神科医による回診
毎月1回	口腔ケア及び指導
毎月1回	訪問理美容
毎月1回	厨房職員検便
毎月1回	ゴキブリ駆除 (厨房12回、居室その他年2回)
毎月1回	害虫駆除 (厨房：小蠅、外周：ムカデ)
入居者入居時	入居時健康診断

9 ご家族との連携に関すること

- 1) 広報誌「かがほの風」及び相談員だより：毎月発行・送付
- 2) 介護計画立案・検討会議にご家族参加：6カ月ごと

10 地域交流に関すること

1) ボランティアの受け入れ

名 称	実 績	延人数 (前年度)
藤野様、松本様 (詩吟教室)	毎月 1回	27 (34)
本永様 (茶道教室)	毎月 1回	35 (38)

佐山蟻の会、村田書道教室（習字教室）	隔月 1回	25 (25)
溝部様（花壇清掃）	随 時	
村田書道教室（作品展示）	随 時	
小林様（ギャラリー展示）	随 時	

2) 自治会活動参加

名 称	実 績	延人数 (前年度)
出口公園草刈り	年間 2回	4 (4)
溝普請	年間 2回	6 (6)
河内神社春祭り（出店手伝い）	年間 1回	2 (2)
空き缶拾い（佐山ごみゼロ大作戦）	年間 1回	2 (1)
ごみ拾い（佐山地区青少年社会参加活動）	年間 1回	1 (0)
佐山地区盆踊り会場設営、後片付け	年間 1回	1 (1)

3) 介護予防出張講座

日 時	テーマ	地区	主 催	参加者	講師
6月10日	薬と上手なつきあい方	阿知須	旦岡ふれあいサロン	29人	看護師 介護職員
6月22日	高齢者の健康管理	佐山	佐山西いきいきサロン	26人	苑長 介護職員
8月27日	認知症予防	阿知須	砂郷いきいきサロン	48人	介護職員
10月18日	高齢者の健康管理	江崎	高見いきいきサロン	19人	看護師
11月14日	排泄トラブルへの対応	佐山	小路いきいきサロン	15人	介護職員
1月13日	認知症予防	小郡	パナソニック松愛会	30人	介護職員
1月14日	薬と上手なつきあい方	阿知須	岩倉いきいきサロン	21人	苑長
2月23日	認知症予防	名田島	昭和いきいきサロン	15人	介護職員

11 実習生等の受け入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
介護職員初任者研修	YICトラスト	10	120
ユニットケア実習	白松苑介護職員	7	14
社会福祉援助現場実習	宇部フロンティ大学	1	23
介護アシスタント養成講座	山口県社会福祉協議会	4	4
ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	15	75

12 体験学習

- ・川西中学校職場体験学習 3名（5月9日～11日）
- ・県身体拘束ゼロ推進員養成研修 22名（9月6日）
- ・佐山小学校総合学習 18名（12月6日）

13 施設見学受け入れ

- ・阿知須地区民生委員児童委員協議会 23名（10月6日）
- ・旦地区歩こう会 20名（11月19日）

・ 山口市介護サービス提供事業者連絡協議会施設部会 24名 (11月20日)

14 施設維持補修等

火災通報装置・自火報連動切替工事 (三栄商事)	107,784 円
建具修理・調整 (高砂工務店)	83,160 円
リフト車 (キャラバン) ラジエータ亀裂修理 (山口日産)	86,214 円
特殊浴槽水漏れ修理 (海井医科器械)	83,268 円
脱衣室空調機修理 (オンダ)	79,920 円
ユニット (もえぎ) 空調修理 (高砂工務店)	95,040 円
浄化槽排水ポンプ・汚水処理制御盤修理 (山口公衆衛生協会)	99,900 円
ユニット (るり) 居室畳表替え (クリア装業)	58,320 円

賀宝の里白松苑デイサービスセンター

1 事業概要

定員を 20 名から 18 名とし、サービス区分を地域密着型通所介護へ変更しました。市の介護予防・日常生活支援総合事業の実施事業所の指定を受け、体と脳の機能アップ教室、足腰機能アップ教室を開始し、利用者の増加を図りました。

2 主要事業

1) 機能訓練プログラムの充実を図る。

- ①機能訓練に足腰ストレッチ、棒体操、口腔体操やハンドグリップなどを取り入れ、プログラムを充実させました。
- ②「足腰機能アップ教室」、「体と脳の機能アップ教室」の利用者が増加しました。

2) 運営推進会議の充実

- ①春、秋に運営推進会議を開催しました。機能訓練プログラムの体験や老人食の試食会等を行い、デイサービスを理解していただくよう努めました。
- ②推進委員からの利用者の紹介やボランティアへの参加などがあり、利用者の増加に結びつきました。

3 介護保険事業の実績

()は前年度

利用定員	稼働率%	平均要介護度	営業日数 310 日 (309 日) 延べ利用者数 4,446 人 (4,313 人) 一日平均利用者 14.3 (14.0)
18 (18)	79.7 (77.5)	1.61 (1.58)	

4 事故の発生状況 (件数)

平成 29 年度 5 件 平成 28 年 2 件 増減 3 件

事故種別	転倒	異食	誤嚥	誤薬	剥離	その他	計
平成 29 年度	0	0	0	0	0	5	5

平成 28 年度	2	0	0	0	0	0	2
増 減	▲2	0	0	0	0	5	3

※その他：しりもち、転落、ずり落ち等

5 季節の行事等

時期	内 容
4 月	花見
5 月	母の日行事
6 月	父の日行事
7 月	七夕飾りづくり、バーベキュー
8 月	たこ焼きパーティー
9 月	敬老会、秋刀魚パーティー、足つぼマッサージ、運動会
10 月	焼き芋パーティー、足つぼマッサージ
11 月	マジックショー、文化祭作品づくり
12 月	クリスマス会
1 月	絵馬作成、新年会
2 月	節分（豆まき）
3 月	ひなまつり、饅頭づくり

6 地域交流に関すること

1) ボランティアの受け入れ

名 称	実 績	延人数 (前年度)
生田様 (音楽教室)	毎月 1 回	12 (12)
みみの会 (傾聴・話相手)	毎月 1～2 回	27 (40)
友清様 (散歩介助)	週 1～2 回	27 (0)
金光様 (マジックショー)	年 1 回	1 (1)

7 実習生受け入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
教員免許・介護体験	山口学芸大学	6 人	30 人

8 体験学習

- ・川西中学校体験学習 2 名 (5 月 9 日～11 日)
- ・佐山小学校総合学習 18 名 (12 月 6 日)

多機能ホーム遠波の里白松苑

1 事業概要

『家庭や地域での心豊かな生活を支える』を目標に、地域密着型介護サービスの制度の趣旨に基づき、利用者が家庭や地域で普段と変わらない心豊かな日々の暮らしを維持していくためのサービスを、「通い」「訪問」「泊まり」の手段を活用して提供しました。

2 主要事業

1) 住み慣れた地域、住み慣れた環境の中での生活の維持を念頭に、援助内容の見直しと実践

- ① アセスメント様式や小規模多機能型居宅介護計画の様式の見直しはできなかったが、その時々に応じて、家族や職員間で協議し、臨機応変に対応して在宅生活の継続に努めた。
- ② 家族、地域住民、事業関係者と緊密な情報共有を図り、きめ細かいサービスの提供に努めた。特に、徘徊される利用者の方への支援を通じ、家族や地域との関係づくりが図られた。

2) 地域貢献への取り組み

- ① 運営推進委員会を充実させることで、「地域と共に運営する」という意識づけを図った。推進委員の方との意見交換を通じて情報や意見をサービスに反映することができた。
- ② 地域や自治会の清掃活動や地域行事に参加し、地域との交流を図った。

3) 地域への施設機能の提供

自治会活動や地域行事に参加し、地域との交流を図った。また、ボランティアの方と一緒に毎月催事を開催し、地域の方々に事業所のことを理解していただけるよう努めた。

3 職員研修

全職員による毎月の定例会議、苑内研修の開催や苑外研修(レクリエーション・認知症実践者研修)に参加し、知識や技術習得に努めた。

4 実習・見学受入れ

- 9月20日 AEDと心肺蘇生研修(地域の方も参加)
- 10月6日 阿知須地区民生委員児童委員協議会施設見学
- 12月2日 出張講座 笑いヨガ(カトレア会)
- 2月22日 出張講座 笑いヨガ(福祉大会)

5 防災対策

- 7月16日 佐山地区避難訓練に向けた研修
- 9月4日 風水害訓練(避難・通報訓練)
- 10月1日 地震対応総合訓練の共助パワーアップ訓練
- 11月26日 佐山地区総合防災訓練参加
- 12月9日 防災訓練(消火・避難訓練)
- 3月27日 防災訓練(避難・通報・消火訓練)

6 介護保険事業の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均	日平均
登録	25	24	23	24	23	23	22	23	24	25	24	23	283	23.58	
通い	366	382	384	378	426	407	405	402	456	443	405	441	4,454	371.17	12.2
泊	216	215	220	204	245	247	218	217	259	266	238	272	2,545	212.08	7.0
訪問	109	123	119	173	108	111	122	122	104	86	84	90	1,351	112.58	3.7
介護度	1.3	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.6	1.7	1.5	1.5	15.3	1.28	
稼働率	100	96	92	96	92	92	88	92	96	100	96	92		94.33	

7 季節の行事等

実施時期.17	内 容
4月	花見、観音様接待、湯田足湯、カラオケ、清光園祭
5月	藤棚鑑賞、母の日行事、宇部空港バラ鑑賞
6月	常盤公園菖蒲・紫陽花鑑賞、父の日行事、大正琴
7月	七夕鑑賞、そうめん流し、遠波の里花火大会
8月	夏祭り、JAそうめん流し、観音様接待
9月	折紙、北方八幡宮参拝、敬老会、おはぎづくり
10月	月見、遠波の里運動会、芋ほり、太刀魚を食べよう
11月	佐山地区文化祭、ふれあい祭り、紅葉狩り
12月	鍋パーティ、佐山小音楽会、クリスマス会、しめ縄づくり、餅つき
1月	初詣、七草粥、習字、お茶会、どんど焼き、マジックショー
2月	ひなもん鑑賞、節分、バレンタインデー
3月	ひなまつり、北向き地蔵参拝、リトミック&転倒防止体操

8 運営推進会議

月 日	出席者数	協議内容
5月22日	16人	インフルエンザ対応・事故防止に関する研修報告
7月24日	14人	脱水予防・発生時の対応について
9月25日	12人	事故報告について
11月20日	14人	外部評価
1月20日	10人	外部評価総括、お茶会
3月26日	12人	若年性認知症について

9 施設維持補修等

車輛修理(スズキ自販山口)	68,300円
---------------	---------